



腐朽菌やシロアリを寄せ付けない家づくり

木造住宅の天敵であるシロアリは、主に床下や玄関まわりから住宅に入り込んできます。普段見えない家の構造部分がシロアリによって食害されると、木材の強度が劇的に落ち込みます。シロアリの侵入を防ぐために東洋生興では土台・大引に防腐剤を塗布し、住宅の外周基礎面から20cmの範囲に土壌処理を行ないます。住む人に配慮し有害な化学物質を含まない安全が保障されたものを使用しているのが特徴です。



■人と環境にやさしい防蟻処理



塗布防蟻処理(木部処理)

基礎天端から1m以内の土台・大引・柱・間柱・筋かい・下地板などに防腐、防蟻薬剤(木部用)を塗布、吹付け処理を行います。木材の木口、割れ、ホゾ孔、接合部、建築金物の取り付け箇所、木材とコンクリートが接する場所は特に念入りに処理します。

シックハウス症候群の一因とされている揮発性有機化合物(VOC)に該当する成分を使用しておりません。

安心の
防蟻5年保証

